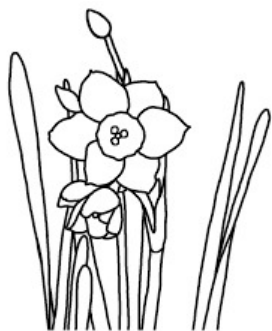


みなさん こんにちは

11月の大雪で今冬はどうなるのかしら！と思いましたが、その後は何度か吹雪はありましたが、雪、少ないですね。今議会中に畑の中を通ると、ずいぶんと地面が見えていました。

このまま、雪融けになるでしょうか。

新しい年度の予算が決まり、新しい事業も動き出します。じゃあ、今年度はどうだったのか？も含めて、3月9日から始まった議会は3月22日に終わりました。今回は一般質問時にたくさんの方が傍聴にいられていました。また、議会中継も聴いてくださった方がたくさんいらっしゃいました。そんな中で開催された3月議会で決まったこと、協議されたことなどについて、私の意見や考え方も交えてご報告いたします。



ハクセキレイが小走りに道路を横切るのももうじきです。雪が溶けたところにはフキノトウの黄緑色。花もこれから！
楽しい季節スタートです。

まず・平成27年度補正予算などのことから いくつか

・ 国保病院への一般会計から出したお金は、5億円を超えました

内科先生の療養や、外科の常勤医師の不足から、入院患者さんが減ったこと、そして非常勤のお医者さんに頼らざる得なくなったなどの結果です。院長先生は今年度で退職されます。新年度からは新しい体制が始まります。これからも、経営が黒字にはならないと思いますが、地域にとって必要な病院です。できるだけ、利用する患者さんにとっても、病院運営にとっても良い形でバランスをとりながらやって行かなくてはなりませんね。

・ 節約？の成果や事業の内容など・いろいろあって3億円くらい黒字？

一般会計が？そんなに余ったの？だったら、なにかに使いましょう！とはなりません。今後のもしものために、貯金のような役割の基金へ入れたり。借りているお金の返済に。まだまだ、堅実な町のやりくりは続きます。

・ 新光北団地の建設は平成25年から始まって、次々と建てられています

27年度予算を繰り越して、28年度には2つの棟が建設されます。

・ 福祉施設への人材確保の助成をしています

介護に関わる方の人材確保は、各事業所でも課題となっています。その、人材確保に新しい施設「えみある」に対して町は助成をしてきました。新年度には福祉の事業所全体を対象に、人材確保のための助成をすることになりました。

国の制度や方法が変わって、いくつかの事業が変わっています。保育所や、学校、福祉など。良くなったこともたくさんあります。戸惑うこともあると思います。そんな時は声を出して確認しましょうね。

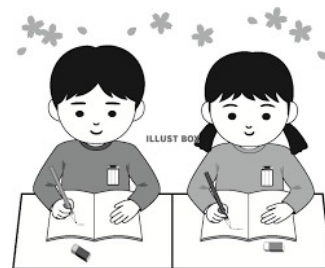


大切なのは
やっぱり
支え合うこと

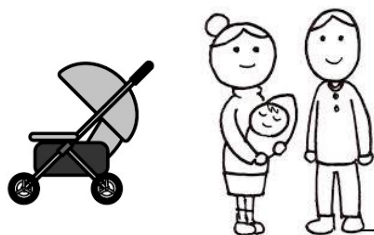


平成28年3月の議会 来年度のいろいろ などなど

- ・ 4月から町内の方への斜里高校への通学バス賃は全額無料になります
これまでは1/3の助成でしたが、全額助成。良かったですね！
- ・ スクールバスを休日などの学校活動、部活動などに利用できることとなるために、社会活動振興バスの利用条件が広がりましたよ！
- ・ 児童館施設が広がって、体制も新しくなって、利用時間も午前中からになって、使い易くなります。
- ・ 赤城体育館は利用できなくなります。豊里小学校は解体撤去されます。旧三井公民館も壊して撤去します。
水の学校として利用してきた旧来運小学校はじめ旧越川小学校、などの施設も利用できなくなります。
今後は、利用先を探したり、どのように利用されるのか検討が始まります。
私は、ちょっとのんびりしすぎだと思っています。
どんどん、老朽化する施設です。時間をかけてと言うものと、そうでないものがあるはず。



学ぶ環境・育てる環境
暮らす環境
生きていく生活環境
若い人が働ける町を、頑張って行かなきゃなりません



・ 出産祝い事業

赤ちゃんの出産をお祝いして、斜里町の木であるミズナラで作ったスプーンをプレゼントするそうです。それから、わざわざ買いそろえなくても？と、ベビーバスとベビーカーも希望者に無料貸与。助かりますねえ。チャイルドシートの貸し出しも助かりますから！

- ・ テレワークの誘致事業に 1300 万円。テレワークは新聞チラシや新聞記事、広報で紹介されていました。みなさんもおおよそご存じでしょう。この、拠点となる旧法務局の2階を改修したり、斜里町ってこんな環境のところですよ、と言うPRをして、事務所機能を誘致する事業です。
斜里町で行う業務は、やってもらう、やってあげると言う関係だけを求めても難しいと思います。
誘致することが目的です。快適に仕事に取り組み、斜里の豊かな自然環境の価値も認めてもらえるように。常に、いらしてください！快適に仕事できますよ！と言う、働きかけと情報発信で、将来は助成金に頼らない動きになると良いなあと、思います。(27年度からの継続です)



- ・ 「協働によるまちづくり推進事業」が始まります。「自治会が企画し、活動する事業（ソフト事業）」に対しての助成制度。協働って、何でも、行政にばかり頼らず町民が自ら取り組みましょう！と言う解釈が多いですが、それだけではないと、私は思っています。
そこには、行政のファシリテーター的な役割がしっかりと存在しなくてはなりません。
共に考え、その必要性、あるいは企画を、さらに引き出して実行につなげる。行政にはそんな役割があるのではないのでしょうか？一事業に30万円上限で総額300万円の予算。
確かに、活動の支援にはなりますが・・・もっと、協働ですすめていく事業を掘り出して欲しいです。



日頃からの健康管理を！



- ・ 小清水日赤病院の透析バスの利用を来年9月から廃止されることになり、現在通院されている方たちから議会へ請願書が提出されました。今後は担当する常任委員会で調査されるそうです。また、町からはJR利用と町からのバス運行での案を考えています。

- ・ 国保病院の体制は、4月から。
外科の常勤医師1名・内科常勤医師4名の体制でスタートします。以前、下足置き場だったところを授乳室に改修予定です。

今回の3月議会の「ことば」は
自分で稼ぐ！動く！意識と力！
考えさせられました



SHARI

その1・DMOという取り組み

これは、観光に関して地域で「観光に関するなんでも屋さん」的な会社を立ち上げて、いろんな分野を巻き込んで仕事をして、自分で稼ぎなさい。という取り組みです。

斜里町は「知床」を抱えています。とても大きな市場です。

でも、観光協会があるでしょう？と思いますが、協会員で構成されていることで、市場競争ができにくく、また、施設管理の業務が多い協会とは、少し役割が違うのではないかと私は思います。これから、どのようになっていくのか、今、観光協会の中に検討する会ができたそうです。日本全体でこの動きがあります。今後の経過を見ていきたいと思います。そのうえで、町も助成をしていくということです。

観光協会へは、イベント事業で500万円
協会事業運営に約1500万円 そのうち人件費に
約785万（4名分の職員の半分助成）
昨年度までの冬のイベント分840万円は、これ
からの企画実施で助成して行くそうです。



「わー！すごい！」
真っ暗な夜空に光が織
りなすイリュージョ
ン。たくさんの人が感
動したオーロラファン
タジーが終わってしま
いました。
さて！つぎは？

その2・ふるさと納税制度と返礼品

今回も一般質問させていただきました。確かに、前回の答弁よりも一歩前進した「再検討する」。でも、この制度に対しての危惧も町長の答弁からは感じました。昨年も全国で500億円を越える実績です。たしかに、どこかの町の税収は減って、どこかは増えるという形になるのですが、全国で自治体を介してこれだけの金額が動くわけです。大きな流れです。競争合戦にもなるかもしれませんが、それ以上に、町のことを知ってもらえる、つながりができる点では、その副産物の価値が高いと思います。過度な返礼品を心配する人もいますが、それ以前に、日頃、トップセールスという首長が自ら経営者の感覚を持って町を売り込むことになります。私は、期待したいです。それが、納税に留まらず、さまざまにつながりへ発展することを期待します。



その3・知床五湖駐車場事業の負担金

13年前？知床五湖の駐車場で、公園財団が入ってきて料金を取ることに地元は反対しました。でも、許認可の問題から地元斜里で実施はできなかったそうです。（現在は規制緩和で可能）計画では、年間4500万円の収益が見込めるので、その収益が出たら1000万円、町に入れてくれるという約束だったようです。でも、4500万円の試算は甘く、毎年「寄付」という形で町にお金が入って来ましたが、去年は0円に。「寄付」という曖昧な部分を、今回、新年度予算では「負担金」として370万円収入予算をたてました。議会では、当時のことに詳しい方からの説明で、1000万円と言う金額は「地元住民を納得させるために言った言葉」ということまで聞き、驚きました。これからは負担金としての収入となります。

こうした経過とは関係なく、公園財団は最近では地元での公園維持管理に携わるばかりでなく、地域活動にも積極的に参加してくれています。議会では「事業を町に譲渡してもらっては？」という意見もありました。





今回の 一般 質問

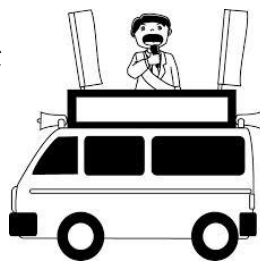
議会での質問は、何を聞いても、何を言っても良いという訳ではありません。議案の内容に関係すること以外は認められていません。でも、一般質問は、議案に関係なく質問することができる場です。

* 詳しくは「議会広報」にもめますから、そちらも読んでみてください！

■やはり もう一度考えませんか？ふるさと納税
一年前も質問しました。何よりも金額よりも町のPRと
副産物のつながりのためにも！ぜひ！

〈町長からの回答〉

新年度において再検討の上、対応を見極めたい



最近はスピーカー活
動の自粛もあるし、
季節的にまだ寒くて
お散歩する人も少な
くポスターもじっく
り見られないし・・・

■ 選挙公報（立候補者の紹介）を作しましょう

町の選挙にどんな人が立候補しているのか？立候補者の情報が

十分分らない現状は町のためにもマイナス。他の町村ではすでに多くの自治体で取り組んでいます。

〈選挙管理委員長からの回答〉立候補者の情報が有権者に不足しているのが現状だと思っています。

今後は他自治体の取り組みも参考にし、実施に向け、時間的な課題で調査検討が必要と思っています。

■臨時職員の雇用環境を改善すべきです

以前よりも改善は進んだと思います。正規職員だけではできない業務につく臨時職員の雇用環境の改善には、もっと現場の実情を見て、きめ細かな対応で、人材確保を図るべきです。同時に、処遇の違いなども明確にしていくべき。

〈町長からの回答〉人材確保については、慢性的な課題となっていることから、今後にも必要に応じて見直しを行うなど、検討をすすめていきます。

**** 新年度になりますね ****

焦る気持ちで、議会レポート38号をお届けできました。

新しい事業がたくさんだろう！と思いながら書いてきました。
でも、今回の議会を振り返って思ったことは、どんな視点や
取り組みが求められているのだろうか？と言うことでした。
よく言う、経営的な感覚って、特にこれからは行政にも私た
ちにも、求められるものなのだと思います。



地域の人たちが、自家
用車に頼らず町内を
移動するバスなど
「地域内交通」の取り
組みが始まります。
新年度内に実証試験
も踏まえてスタート
です。多くの人が利用
して、もっともっと使
いやすくなるように、
たくさんの声を出し
ていきましょう！

で、経営的なことがまったく苦手な私ですが、最近、小さな試験を受けまし
た。「理解できたか？できないのか？」それすら怪しくなっている自分を、心
細く思いました。結果はなんとか受かりましたが、ドキドキでした。
町の一番の方針は、健康で幸せを実感すること。次の議会レポートをお届け
するときには、還暦を迎えている私ですが、健康に気をつけて頑張ります！

では、次の議会まで・・・皆さんお元気で！



ツイッターやフェイスブックをやっています。興味のある方は、是非、参加
してみてください。いろんな考え方があって楽しいですよ。＊メールを送って
戴くときにはお名前、連絡先を書いてください。お願いします。

文中の誤字脱字について
は、お許しください。校正
が苦手です。あらかじめ、
ごめんなさい。

■ ホームページみてください。 <http://akemichan.net/>

■ ブログ 「ふつう」の生活から <http://akemiburogu.sblo.jp/>

「桜井あけみ後援会」099-4351 斜里町ウトロ香川104

桜井あけみ 議会レポート

コメントを待っています。

メールは koe@akemichan.net へ